

岡山県総合文化センターニュース

道しるべ

津山・兼田橋



津山と言えば山陽道沿いの岡山を結ぶ津山往来と美作・鳥取を結ぶ因幡街道と新庄・美甘の出雲街道沿いを結ぶ宿場町で、美作藩の城下町である。

その出雲街道は、古くには大和と出雲を結ぶ重要な街道として造られた街道であり、江戸時代には五街道に次ぐ大道出雲街道として参勤交代に使用されている。また、因幡街道は美作と鳥取を結ぶ街道で、周辺の町にとっては欠くことができない大切な道であった。

津山市街の東の入り口、加茂川に架けられた旧出雲街道の兼田橋の西詰には勝間田へ行く出雲街道と鳥取の黒尾峠を越えて行く因幡街道との分岐点を示す名物的存在の大きな道しるべが今でも残っている。

この大きな道しるべでははっきりした年紀は不明であるが、明治初年に建立され、建立者の歌も刻まれており、津山方面からきた人々に向けて西面を正面にして、高さ約2m、幅約38cm、石の種類は津山石山産の凝灰石の上端山形の方柱である。今は、この道筋は自動車の交通量も激しく、兼田橋のためとで、当時の面影をひっそりと忍ばせながら痛々しく立っている。



クロスオーバー^{テン}10展 2001

展覧会名 「現代作家の眼」クロスオーバー10展 2001

会 期 10月17日(水)~10月28日(日)

会 場 岡山県総合文化センター 第一展示室

主 催 「現代作家の眼」展実行委員会

岡山県総合文化センター

岡山県教育委員会

入 場 料 無料

今回で第3回となるクロスオーバー10展は、30年近くの歴史のある汎瀬戸内現代美術展を受け継いだ、ピエンナーレ(隔年開催)形式の現代美術展で、中四国各県及び兵庫県の新進美術作家11名の作品を一堂に展覧するものです。

出品作家は、参加各県の美術館学芸員の推薦により選ばれた、20代を中心とする若手美術家



「刻」
河部樹誠

で、作品も平面・立体・インスタレーション等と多彩です。

若い美術家たちの個性にあふれる作品群は、現代の美意識を鮮烈に印象づけてくれるとともに、とかく難解と言われる現代美術を、より身近なものとして楽しませてくれると思います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

アートウェーブ岡山・巡回展〈矢掛〉

展覧会名 「現代作家の眼」アートウェーブ岡山・巡回展 矢掛

やわらかく・あるいは・かるく

会 期 11月14日(水)~11月25日(日) 19日(月)は休館

会 場 やかげ郷土美術館 (勝央町郷土美術館・高梁市歴史美術館にも巡回します)

主 催 「現代作家の眼」展実行委員会、岡山県総合文化センター、岡山県教育委員会
矢掛町教育委員会

入 場 料 無料



「Space Ship 2001」小林正和

ジャンル別の展覧会、アートウェーブ岡山・巡回展は、今回は「立体」の選抜展で、「やわらかく・あるいは・かるく」をテーマに、やかげ郷土美術館を会場に開催します。

「立体」と言っても、いわゆる“彫刻”の作品とは表現方法が大きく異なり、素材も紙や繊維、ビニール、植物、金属と多様です。

11名の美術作家による変化に富んだ作品群が、会場を縦横に埋め尽くすものと思います。

ぜひ、ご来場ください。

おがやま人物往来 ⑥3

伊木 忠 澄(三猿齋)

伊木忠澄は土倉一静の子として文政元年(1818年)に岡山に生まれた。天保4年(1833年)伊木忠正の養子となり伊木家を相続した。伊木家は岡山藩筆頭家老の家である。

嘉永6年(1853年)のペリー来航により、岡山藩は安房・上総での沿岸警備を命じられた。岡山藩は房総両国に預所を持ち、さらに従来厳しく取り締まられていた鉄砲などの関所の通過も家老の証文によってできるようになった。外圧に対して幕府が挙国一致体制をめざした結果だと考えられる。この時忠澄は江戸屋敷で指揮をとっていたが長州などの各藩の有志と連絡してアメリカ船の襲撃計画をねったという。ペリー来航当時一門の大砲も持たなかった岡山藩が安房・上総沿岸警備を機にわずかの間に百数十門の大砲を持つようになるがこれは忠澄と江戸留守居村上小四郎の決断であった。忠澄は西洋流砲術・大砲を積極的に導入したのである。

元治元年(1864年)の長州征討に際して側近近藤定常の鞭撻もあって姫路に出向いた忠澄は征長総督徳川慶勝に面会し進軍の中止を説いている。慶応2年(1866年)の第2回長州征討では忠澄は側近の近藤定常の意見を入れて『国境三石まで出兵して征長軍を遮断すること。本藩の藩士が同調しない時には伊木家家臣のみで実行すること。』に同意している。しかし岡山藩は朝敵になることをおそれて形式的に備後路へ出兵することになる。

岡山藩主池田茂政の実家が水戸家で一橋慶喜の実弟でもあった関係で幕末動乱期の岡山藩にはえきらない立場をとらざるをえなかった。こ

のような状況の中で忠澄が長州藩に友好的な立場をとり勤王討幕へと岡山藩を導いていったといえよう。伊木氏は元来織田信長の家臣であったために岡山藩の中で特別な位置にあり、忠澄が藩主とは異なる行動をとりやすかったと考えることもできる。

明治2年に三猿齋と変名し、世俗から離れて茶の湯三昧の生活を送ろうとしたが明治4年の藩籍奉還により一時岡山県大参事となる。廃藩置県とともに官を辞するが明治11年に旧臣久岡幸秀らによる児島湾干拓事業のために伊木社を創立する。旧臣たちのことを考えて干拓事業に手を出したが、この資金調達のために財産を失い、三猿齋が収集した名器も散逸してしまう。児島湾干拓事業は藤田伝三郎によって推進されることになる。

参考文献として『邑久町史』(邑久町役場・昭和47年)『茶人伊木三猿齋』(桂又三郎著・奥山書房・昭和51年)『郷土史事典岡山県』(柴田一・朝森要編・昌平社・昭和55年)『岡山県史第9巻・10巻』(岡山県平成元年・昭和60年)などがある。



◀三猿齋にちなんだ茶室

この中に三猿齋の像がある。
(岡山市国富・少林寺)



▶伊木三猿齋の墓

花立が茶笏の形になっている。
(岡山市国富・少林寺)

うち当館の参考図書 ①17

- 「現代風俗史年表 1945→2000」増補2版 (世相風俗観察会編 河出書房新社発行 2001)

学校で使う歴史年表は政治や経済が中心で、世相や風俗については後回しといったものが多い。それではその年代の「気分」は分からないし、面白くない。そこで、世相や風俗が主役の本が誕生した。今回の増補版で、20世紀後半すべてが1冊に網羅された。

収録のジャンルは、広告、流行語、新製品、歌謡曲、マンガ、ラジオ、テレビ、映画、演劇、書籍、スポーツ、ファッション、話題の人物な

ど多岐にわたる。これらの内容は、年代からもキーワードからも引くことができ、各項目すべてに解説が付されている。

巻末の索引で「およげ!たいやきくん」を引くと、昭和51年へタイムスリップ。解説には、歌い手などの情報のほかに大ヒットの要因までもが記されている。同年のほかの項目を見ると、カンボジアのシアヌーク殿下が大統領になったりピンクレディーがデビューしたりと賑やかだ。

読んで楽しめる本書を使って、さまざまな時代へ旅してみませんか?



新着郷土資料紹介

子どもに語る金光教 秋山実雄著 金光教若葉刊行会発行 2001 101\$

備前本蓮寺文書にみえる売寄進について 辰田芳雄〔著〕発行 2001 14\$

中世をたどる 三好基之著、発行 2001 149\$

1945.6.22水島空襲 「米軍資料」の33のキーワード 岡山空襲資料センターブックレット1 日笠俊男著 岡山空襲資料センター発行 2001 49\$

関ヶ原合戦と五輪塔受難 検証・備中の秘史 芝村哲三著、発行 2001 142\$

西森元とその時代 岡山女子師範廃止問題と女教員会の活動 金谷達夫著、〔発行〕2001 121\$

大萩登追悼集 南天荘書店 川下浩、島元健作、間島保夫編 大萩登追悼集刊行会発行

2001 77\$

不易流行 谷口澄夫先生を偲ぶ 「不易流行 谷口澄夫先生を偲ぶ」編集委員会編 故谷口澄夫先生合同葬儀実行委員会発行 2001 227\$

ふるさと歴史ウォークガイド 備前 加原耕作編集協力 岡山県明るい長寿社会財団発行 2001 21\$

哲西町の石碑 哲西町文化シリーズ No.12 哲西町文化財保護委員会編 哲西町教育委員会発行 2001 131\$

素顔の「竹喬さん」 小野常正著 山陽新聞社発行 2001 95\$

燦燦 叢の会創立二十周年記念日本画集 叢の会〔編〕発行 2001 95\$

政田を知ろうふるさとマップ 岡山市政田地区の自然と歴史 政田を知ろうふるさとマップ作成委員会製作、発行 2001 7\$

岡山に生息する陸水貝類とその分布 片山久著、発行 2001 53\$

新着外国語図書紹介

疑惑

On the street where you live

(by Mary Higgins Clark / Simon & Schuster / 2001)

結婚の破綻とストーカーのため、弁護士のエミリー・グラハムは、アルバニーを去り、マンハッタンの大きな法律事務所で働くことになった。彼女は、ニュージャージー州のスプリングレークにあるピクトリア朝の家を購入する。もともと彼女の先祖の家で、前の所有者のマドレーヌ・シャプリーが行方不明になったあと、1892年に手放したものである。それから、1世紀以上が過ぎ、家を修復し、裏庭をプール用に掘り起こしたところ、若い女性の白骨が発見された。遺体は、4年以上前に、スプリングレークから失踪したマーサ・ローレンスのものと判明した。さらに、骸骨の手の中には、シャプリー家の先祖伝来の指輪をはめた別の女性の指の骨があった。家族の過去と、最近の殺人との関連を知ったエミリーは、殺人犯にとっての次なるターゲットとなっていくのである。ミステリーの女王といわれるメアリー・ヒギンズ・クラークの最新作である。

攻防

Click, clack, moo : Cows that type

(by Doreen Cronin / illustration by Besty Lewin / Simon & Schuster / 2000)

農場を経営するブラウンさんには、困ったことがあった。ブラウンさんの飼っている牛たちはタイプを打つのが好きだったのだ。牛たちは、納屋でタイプライターを見つけると、ブラウンさんに要求書を送り始めた。牛たちは、欲しいものが拒絶されると「ミルクを渡さな

い」と、ストライキに入っていく。ブラウンさんと、牛、ニワトリ、さらにアヒルを巻き込んでの攻防戦は、どんな結末を迎えるのだろうか。

本書は、弁護士で、アンティークなタイプライターの収集家でもあるドリーン・クロニンの処女作で、ニューヨークタイムズのベストセラーになり、コルデコット賞にもノミネートされた作品である。

発見

The tale of the rose

(by Consuelo de Saint-Exupery / translation by Esther Allen / Random House / 2001)

アントワーヌ・ド・サンテグジュペリは、1944年、フランス上空を偵察任務中に消息を絶った。本書は、残された妻コンスエロ・ド・サンテグジュペリが、自分たちの並外れた結婚生活について記したものである。「星の王子さま」を生み出したアントワーヌの情熱を本書からも窺い知ることができる。コンスエロは、1945年に本書を執筆していたが、出版せず、トランクの中に封印していた。この原稿は、1999年に、アントワーヌの伝記を書こうとしていた調査隊によって、偶然、発見されたものである。発刊と同時に、フランスでベストセラーとなり、センセーションを巻き起こした。現在、16ヶ国語に翻訳されている。



随想

ブックスタートを始めました。

西粟倉村こども図書館 白 旗 佳 三



はじめまして。西粟倉村こども図書館の白旗と申します。こども図書館といっても実際は蔵書26,000冊の公民館図書室で、私自身は他の仕事と兼務で図書室担当として携わっておりますが、村民に必要とされるこども図書館となるためには、どのような図書館サービスを充実すべきである

うかと思ひ悩みながら過ごしております。

公共図書館というものは、資料が貸し出されてなんぼというところがあると思います。図書館の存在価値とか業績を評価する重要な指標としての「貸出密度」です。貸出密度とは、図書館の1年間の個人貸出点数を、その図書館のある自治体の人口で割ったものですが、全国の町村の公立図書館のうち、「貸出密度」の高い上位10%の図書館の平均数値（人口1万未満の場合）が14冊以上であるのに対して、我が村（人口1,800人）はたったの4冊です。貸出密度の高い図書館は我が村の図書館と違い、個性的な活動で高い評価を得ている図書館ばかりです。

そういう中で、乳幼児健診時の機会に、赤ちゃんに無償で絵本を贈るといふ、英国生まれの読書推進運動「ブックスタート」についての国際シンポジウムの新聞記事が目にとまりました。この運動の結果、「乳幼児を連れた家族の図書館利用率が飛躍的に伸びた。」というところに興味をひかれ、早速13年度予算に組み入れることにしました。しかし、参考にできる近隣の取り組み事例もなければ、具体的な活動の進め方も分からないまま13年度を迎えてしまいました。そんな時に「子ども読書年推進協議会が東京と北海道で試験的に実施した内容を岡山市内で開かれたブックスタート勉強会で取り組みを紹介した。」という記事が新聞に載った。ブックスタートの実施事例は少ないものの、13年度から取り組もうとする自治体もいくつかあるということで、まさにこれから広がるかとしている活動である。ブックスタートを始めるとに当たり、ブックスタートに携わる人の組織づくりと、その人達の勉強会は最低限必要であると思ひ、新聞で紹介されていた「子ども読書年」推進協議会に直接アドバイスをもらうべく連絡をとりました。一方でブックスタートに関わってほしい村内のおはなしの会（ボランティアグループ）

健診に直接携わる保健婦に運動の主旨を理解してもらい、ブックスタート実行委員会を組織しました。

「子ども読書年」推進協議会事務局の方を招いての勉強会、実施に贈る絵本の選定などを経て、第1回目の乳幼児健診を5月16日に迎えました。当日のブックスタート対象者は20人、対するブックスタート実行委員会はおはなしの会から2名と私の3名で対応、泣き叫ぶ子どもに、おもちゃの取り合いでケンカをする子、部屋から逃亡する子どもなどが入り交じる中で、私たちはあくまでも健診のじゃまにならないようにと、最初はもっぱら子守役に徹しました。時間とともにその場の雰囲気も落ち着き、健診が終わった保護者と子どもを捕まえては、「こんど健診時に絵本を贈るブックスタートというものを始めました。絵本を介した楽しいひとときが、すべての赤ちゃんの周りでもたれることを目指した運動です……など」と説明を付け加えながら参加したすべての人に渡すことができました。



健診時のおみやげにしないため、「運動の主旨を十分理解してもらえた。」とはいえないですが、小さな村だから後のフォローも可能です。また、ブックスタートの対象年齢を0歳から3歳までとして、それぞれの月齢（0歳・1歳・2歳・3歳）に応じた絵本を4回は贈ることにしたために、1回で説明しきれなくても特には問題ないだろうと気軽に考えています。

8月22日には2回目の健診が予定されています。1回目にはとりあえずブックスタートの主旨説明と絵本を渡すことはできましたが、「今回渡した絵本以外でも、おすすめ絵本が図書館にはありますよ。」といったリスト作りや「絵本の選び方や、読み聞かせ方」などのアドバイスができる体制作りなどは十分ではありません。また、ブックスタートは赤ちゃんが対象で、絵本に対して意欲の出ってくる幼稚園児や自分で好きな本を十分選べるようになる小学生などに対するアプローチが図書館としては必要だろうと感じております。

図書館にきて目を輝かせながら本を選ぶ子どもたちが一人でも多くなるように、私も図書館の仕事にも力を入れていきたいと思っております。

*** イベント情報 ***

～ 第2回「世界お話の旅」ポルトガル編 ～

外国の本にふれながら、国際理解を深めませんか？

絵本の読み聞かせや、歌やゲームを通して、ポルトガルのことをもっと知りましょう。

・開催日時 / 平成13年9月22日（土）

14：00～15：30

・会場 / 岡山県総合文化センター第一会議室（岡山市天神町）

- ・講師 / ペドロ・ミゲル・ラボソ・デ・メデイロス・カルバーユ氏（岡山大学留学生）
- ・内容 / ポルトガルの絵本の読み聞かせ・歌とゲーム
- ・対象 / 幼稚園児・小学生とその保護者
- ・問合せ先 / 岡山県総合文化センター奉仕課 国際資料係 ☎(086)224-1286
- ・その他 / 入場無料。事前申し込み不要。ただし、駐車場には限りがありますので、公共の交通機関をご利用してご来場ください。

10・11月の催物案内

ギャラリー

| 期間 (週) | 第 1 展 示 室 | | 第 2 展 示 室 | |
|------------------|---|--|--|--|
| | 大 室 | 小 室 | 大 室 | 小 室 |
| 10/2 } 10/7 | 公募 第23回 玄画会展覧会(本展) 日本画20点・油彩画25点・水墨画48点・工芸20点 玄画会 500円(高校生以下・老人・会員無料) | | 第20回 操風展 油絵約70点 操風会 入場無料 | 第12回 日本画朱のグループ展 日本画35点 朱のグループ 入場無料 |
| 10/9 } 10/14 | 第43回 養和書道院展 書200点 (社)養和書道院 入場無料 | | 第41回 西日展(公募) 書300点 (社)養和書道院 入場無料 | 日本画・水墨画 静流会 第24回展 日本画・水墨画50点 日本画・水墨画 静流会 入場無料 |
| 10/16 } 10/21 | 「現代作家の眼」クロスオーバー10(テン)展 2001 (会期10/17~10/28) 中四国・兵庫県在住の現代美術作家11名の作品を展示 岡山県総合文化センター TEL.086-224-1286(内227) 入場無料 | | 第6回 工友美術展 祝 岡山工業高校創立100周年 絵画・彫刻・工芸等280点 工友会・工友美術会 入場無料 | |
| 10/23 } 10/28 | | | 第26回 金光ゆづぎ フォト集団 写真展 写真100点 金光ゆづぎフォト集団 入場無料 | 第6回 凌尚会書道展 書道45点 凌尚会 入場無料 |
| 10/30 } 11/4 | 第38回 墨象会展 書100点 墨象会 入場無料 | 第29回 自詠書展 書50点 岡山県書と歌の会 入場無料 | 第37回 岡山彫刻会展 彫刻70点 岡山彫刻会 入場無料 | |
| 11/6 } 11/11 | チャールズ岡山「秋の作品展'21」 洋画・日本画 等84点 チャールズ岡山 入場無料 | 第19回 ODA展 デザイン50点 岡山デザイナーズ協会 入場無料 | 岡山県障害児児童生徒作品展 木工・絵画・書等 平面作品400点 立体作品700点 岡山県教育庁 指導課 入場無料 | |
| 11/14 } 11/18 | 第51回 岡山県勤労者美術展 (社)岡山県勤労者福祉協議会 日本画100点・洋画250点・書120点・写真170点 入場無料 | | | |
| 11/20 } 11/25 | 第25回 岡山県高等学校総合文化祭・書道部門 第15回 岡山県高校生書道展覧会 書200点 岡山県高連書道部会・岡山県高等学校書道連盟 入場無料 | | 水墨画 虎杖会展 水墨画80点 水墨画虎杖会 入場無料 | 第11回 白日会 岡山支部展 油絵35点・彫刻3点 白日会岡山支部 入場無料 |
| 11/27 } 12/2 | 岡山県厚生年金受給者協会 生きがい美術展 書画60点 写真・工芸60点 岡山県厚生年金受給者協会 入場無料 | 第30回 岡山市文化連盟連合展 油絵・水彩画・水墨画・書 他計 240点 岡山市文化連盟連合会 入場無料 | 第25回 岡山県高等学校総合文化祭写真部門・第18回 県高写協写真展 写真200点 岡山県高等学校写真協議会 入場無料 | |

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時です。
 会員……文化センター友の会及び文化振興会会員
 団体の都合により、展覧会名称・入場料等が変更されることもあります。

ホール(固定席282席)

| 日 曜 | 催 物 | 時 間 | 料 金 | 主 催 者 |
|----------|---------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 10/5(金) | (第323回 文化センター土曜劇場) | 13:00~ | 無 料 | 岡山県総合文化センター |
| 10/6(土) | 岡山県高等学校演劇協議会 | 9:30~ | | |
| 10/7(日) | 岡山地区17校公演 | 9:30~ | | |
| 10/13(土) | 岡山理科大学RJB 清心女子大学パピルス ジョイントコンサート | 13:00~16:00 | 有 料 | ノートルダム清心女子大学 軽音楽部パピルス 岡山理科大学RJB |
| 10/14(日) | 岡山後楽館 中・高合同文化祭 ステージ部門 | 11:00~15:30 | 無 料 | 岡山市立岡山後楽館 中学校・高等学校 |
| 10/20(土) | 演劇公演 「りゅうりえんれんを知っていますか」 | 19:00~20:20 | 大人:500円 小人(高校生以下):300円 | 1945年の夏を語りつくす会 |
| 10/24(水) | 岡山県花の銀行頭取会議 | 10:30~15:30 | 無 料 | 岡山県明るい県民運動推進協議会 |
| 10/27(土) | 演劇公演 「サロメ対ハムレット」 | 18:00~ 12:00~ 16:00~ | 前:1,800円/当:2,500円 | 秘宝館昇天堂一座 |
| 10/31(水) | 岡山県図書館協会創立50周年記念式・ 平成13年度岡山県読書大会 | 10:00~16:00 | 無 料 | 岡山県読書大会実行委員会 岡山県図書館協会 |
| 11/2(金) | 演劇公演(第9回) 「料理昇降機」 | 18:30~20:15 | 前:1,500円/当:1,800円 高校生以下:1,000円 | 古市福子プロデュースグループ |
| 11/3(土) | ピアノ発表会 | 13:00~15:00 | 無 料 | さとみピアノ教室 |
| 11/4(日) | 演劇公演(第9回) 「料理昇降機」 | 14:00~15:45 | 前:1,500円/当:1,800円 高校生以下:1,000円 | 古市福子プロデュースグループ |
| 11/10(土) | 子どものためのコンサート | 15:00~17:00 | 無 料 | O T S シンフォニー |
| 11/11(日) | ピアノ発表会 | 11:00~16:00 | 無 料 | 片山愛 |
| 11/17(土) | ピアノ発表会 | 14:00~ | 無 料 | Group Tutti |
| 11/18(日) | ピアノ発表会 | 13:30~16:00 | 無 料 | 浅井ピアノ教室 石井ピアノ教室 |
| 11/24(土) | (第324回 文化センター土曜劇場) 演劇工舎「ゆめ」公演 | 13:00~ 18:00~ | 前:1,300円/当:1,500円 (会員無料) | 岡山県総合文化センター |
| 11/25(日) | オムニバス・コメディ「やっかいな楽園」 | 13:00~ | | |

ホールの、楽屋25・舞台96.40・客席196.98・固定席282席です。
 使用希望者は、3ヶ月ごとの抽選会に出席してください。
 抽選会は、6/1(12~2月)・9/3(3~5月)・12/3(6~8月)・3/1(9~11月)ですが、抽選済の期間で空きがあれば随時受付けています。
 使用目的は、ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等、営利目的以外の芸術文化関係の催しに限ります。
 会員……文化センター友の会及び文化振興会会員
 上記の催し物は、8月末現在申し込み済みのものです。
 主催団体の都合で、中止・変更等の場合もありますので、事前に御確認願います。

催し物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。(<http://www.libnet.pref.okayama.jp>)